

ごあいさつ

「藤高クオリティ」の更なる向上を目指して



(第50期生徒会の皆さんとともに)

茨城県立藤代高等学校のホームページをご覧ください、誠にありがとうございます。

昨年度に引き続き、本校校長を務めさせていただいております田村です。

本校は、昭和48(1973)年に旧藤代町域初の全日制普通科の県立高等学校として現在の地に誕生して以来、地域に信頼される学校としてその歴史を重ね、いよいよ次年度、令和4(2022)年には創立50年の節目を迎えることとなります。同窓生も一万余名を数え、様々な分野で活躍しています。

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策を講じた学校生活が求められているところですが、今年度は、6月に生徒の皆さんが楽しみにしていた文化祭(藤朋祭)を、感染症対策を徹底し、様々な工夫を重ね実施することができました。その際の想いを「校長メッセージ」に掲載させていただいておりますので、お目を通していただければ幸いです。本校では「[感染症対策チェックリスト](#)」を作成し、学校全体で感染症予防に取り組んでいるところですが、今後も感染症対策を徹底し、充実した教育活動を継続すべく努力してまいります。

この8月5日には、取手市民会館にて多くの中学生の皆さん、保護者の皆さんにご参加いただき、本校学校説明会を開催いたしました。今回は、上の写真でも紹介していますが50期になる生徒会の皆さんが本校で学ぶ誇りや、伝統ある海外派遣プログラムへ参加する喜びなどを自らの言葉でしっかり語ってくれました。本校は多くの学校行事を実施していますが、その魅力が十分に伝わったのではないのでしょうか。

さて、今回の一連の状況は、普段当たり前にあった生活が本当にかけがえのない宝物であったことを改めて気づかせてくれる契機となりました。本校には、そんな「宝物」がいろいろなところに転がっています。元気なあいさつ、感謝の気持ち、思いやり・・・、校舎は少し古くなりご不便をおかけすることも多くありますが、そんな温かさがこの学び舎にはあります。私は、本校に流れるこういった側面を「**藤代高校クオリティ(藤高クオリティ)**」と名付け、学校教育のあらゆる機会に、その向上を図って欲しいと呼びかけてまいりました。本年度も、この流れに更に磨きをかけ、生徒の皆さんの安心・安全に配慮し、できる限りの支援をしてまいります。今後とも、本校の教育活動に対しまして、これまで以上のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年8月

茨城県立藤代高等学校長 田村 和浩